



TARA

Life Science Center of
Tsukuba Advanced Research Alliance

生物資源学類 バイオサイエンストピック 共催

TARA Seminar

15:15~16:30, Tue. July 19th, 2016
Seminar room, Building A, TARA Center

Hiromi Hiyoshi, Ph.D.
日吉 裕美 先生

Assistant Professor, Department of Gastroenterology and
Metabolism, Graduate School of Medical Sciences,
Nagoya City University
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

がんとユビキチンリガーゼ

ユビキチンリガーゼを標的としたがん治療の可能性

Studies on Cancer and Ubiquitin Ligases:

with possibility of cancer therapy by targeting to ubiquitin ligases

がんは、現在日本人の2人に1人はかかる非常に身近な病気です。その治療薬を開発すべく、世界中で様々な研究が行われています。その中でも、ユビキチンリガーゼを標的分子として、私はこれまでがん研究を行ってきました。

ユビキチンリガーゼは、タンパク質のユビキチン修飾を触媒する酵素群です。基質タンパク質に付加されたユビキチンを、タンパク質分解装置であるプロテアソームが認識することにより、基質は小さなペプチドへと分解されます。このユビキチン・プロテアソーム系が破綻すると、細胞内に不良なタンパク質が蓄積し、がんを始めとする様々な病気を発症する要因になります。

本セミナーでは、がんとは何か？からその治療薬まで一般的な概論と、ユビキチンリガーゼを標的としたがん治療研究について、お話したいと思っております。

Organizer; Prof. Akiyoshi Fukamizu <akif @ tara.tsukuba.ac.jp>

University of Tsukuba

